



女社長達の秘密の集まり

～悪男を人間便器に墮とすまで～

顔騎倶楽部

SenYume

そろそろ仕事は慣れた頃よね。今夜から例のお仕事をお願いしようと思うの。
…ほら、例のアレよ。パンツだけ履いて社長フロアの一番奥の扉ね。

…はい…承知しました。
………一番奥の…扉ですね。

ついに夜のピンク業務が来たか……
噂には聞いていたけど…本当にやるんだな…

〇〇〇



この女性の名前はメイ。巨大アパレルブランドの社長だ。
そして俺はアサヒ。彼女の秘書として日々働いている。

入社時にその存在だけは微かにほのめかされていた夜の秘密のお仕事。
同じ部署にかつていた先輩の話によると…かなりマゾいらしい。

先輩はいつの間にか退職して詳細はわからないが…俺は大丈夫だろう。
実はS M プレイは好物で、お気に入り女王様がいるくらいだからだ。

夜になり会社から一人…二人と社員が帰宅していく。
俺はひたすら、例の仕事の時間が来るのを待ちわびていた。

皆がすべて帰宅したころ、ついにその時間がやってくる。
社長と、彼女が許可した人間しか入れない専用のフロアへと移動する。

指示されていた部屋の隣の着替え室で、着ていた洋服を全て脱いだ。
いよいよだ。例の部屋の前に行き、扉を三回叩いた。

失礼致します！アサヒです！
入室させていただきます。

どうぞ！鍵は開けてあるよ！入ってきて！
…ほら…早く早く…♡



扉の中から聞こえてきた声は、確かにメイ社長の声だった。
しかし、いつもの厳しい雰囲気はなく驚いてしまった。

勝手な想像で厳しいプレイを想像していたが、そんなことはなさそうだ。
キツチリとしたSMを考えていたが、楽しいセックスイベントなのだろうか。

虚ろな顔で「危険だ」と語っていた先輩の顔を一瞬思い出したが、
好奇心とスケベ心が勝り、俺の左手は強く扉を押し開けた。

A woman with dark hair in a bun, wearing a shiny blue latex dress and high heels, stands in a room with horizontal blinds. She has a speech bubble next to her. In the background, two other women are seated on a red sofa. The floor is white with thin black lines.

ほら、早く入って扉を閉めて。
今日は私の社長友達と楽しむ予定なの。

メイ社長…すごい服装だ…こんなの一生涯めないぞ…
……つと…え？あの女性は……ひよっとして…

…ほら、誰も来ないと思うけど…同僚に見られたら嫌でしょ？
入んなさい。…それとも……ふふ♥誰か知っている人がいる？



うふふ♥なかなか可愛い顔してるじゃないの…
メイはいつも趣味がいいねえ…うふふ♥

でしょ…体つきも良い感じだし…とても気に入っているんだ。
始める前に…簡単に二人の紹介と今日の流れを説明するね♥





彼女はミオさん。よく業界誌に顔が出てるし：アサヒも見たことがあるんじゃない？
ウチとは違うジャンルのアパレルブランドの社長さんよ。昔から仲が良いんだ。

ミオよ。よろしくね。あなたの話は：メイからよく聞いているわ。
……今日はたっぷり楽しませて頂戴ね。うふふ♥



確かに言われてみたら…この女性…見たことがある。
こんな有名な人に…こんな場所で出会えるなんて…

そして彼女がカレンさん。全国的に有名な性風俗グループの総オーナーさんよ。
……そしてアサヒ、あなたは……彼女のことをよく知っているんでしょ？

ふふ♥アサヒ……先週ぶりね。こんなところで出会えるなんて思っていなかったわ。
お前が私のところに専属奴隷志願してきている話をメイさんにしたんだ。
そしたら……こんな素敵な会を開いてくれたってわけね。ふふ……今日は楽しもうね♥



A woman with reddish-brown hair and bangs is sitting on a red, curved chair. She is wearing a black bra and black lace stockings. She has a large tattoo on her right arm featuring a phoenix and flowers. She is looking towards the camera with a slight smile. The background includes a white wall and a green plant.

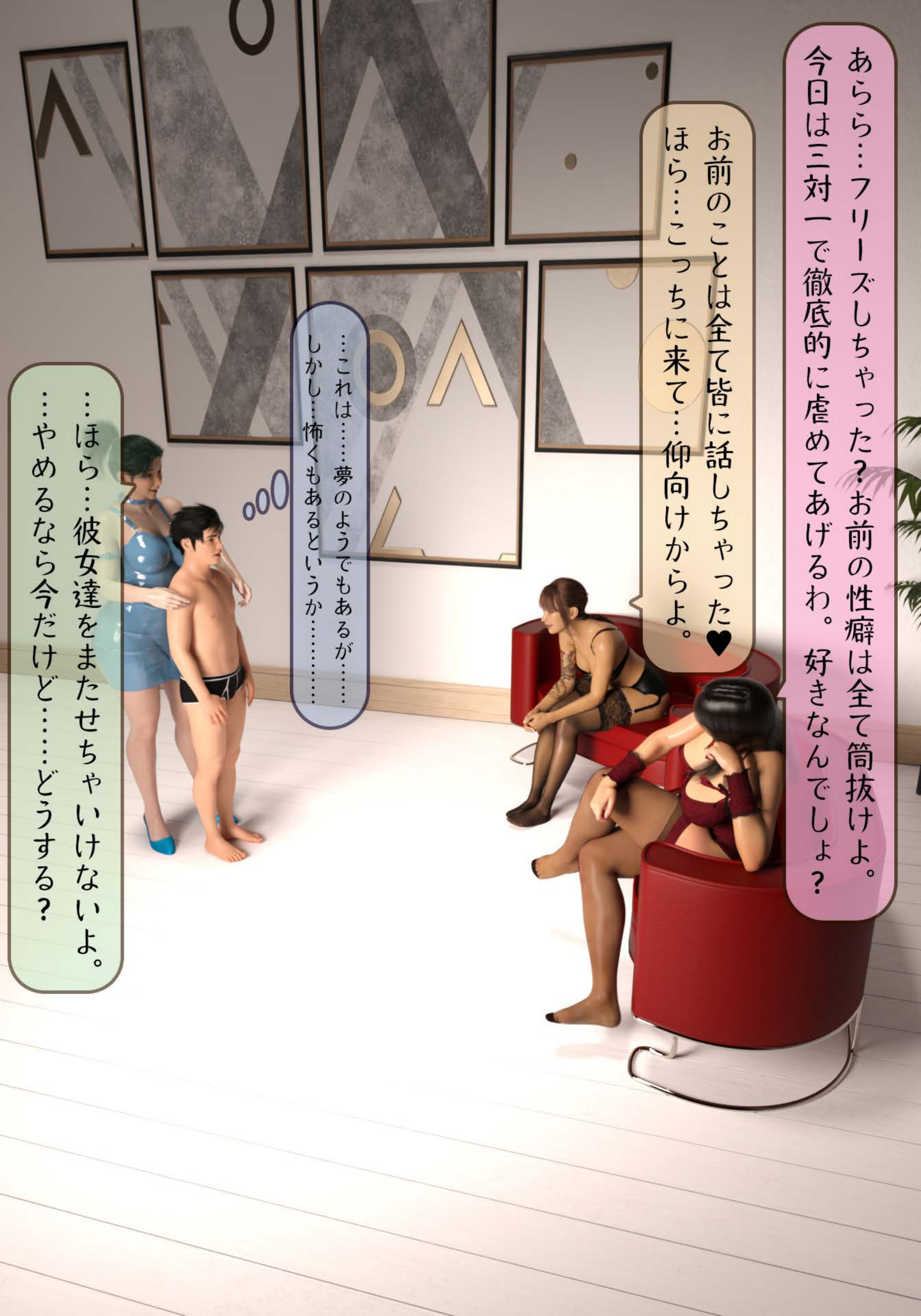
やはり…カレン様だったか…俺が通い詰めているSMクラブの女王様だ。
…ただモノではないオーラがあったけど…まさか社長さんだったとは…


あらら…リリースしちゃった？お前の性癖は全て筒抜けよ。
今日は三対一で徹底的に虐めてあげるわ。好きなんでしょ？

お前のことは全て皆に話しちゃった
ほら…こっちに来て…仰向けからよ。♥

…これは…夢のようでもあるが…
しかし…怖くもあるというか…

…ほら…彼女達をまたせちやいけないよ。
…やめるなら今だけ…どうする？





少しだけ嫌な予感がしたが、こんな夢のような4Pプレイを断る理由はない。
俺は小さい声で「わかりました」と呟き、女性達の足元で仰向けになった。

うふふ♥可愛い子が足元に来たわ♥踏んづけちゃってもいいかな？
じゃ：まずはお顔を軽くふみふみしましうね♥優しくしてあげるわ♥

それじゃ私はお前が嬉しがる様子を観察するわ。好きだもんね、踏まれるの。
ところで：私に会いに半年前から毎週のように来ていたけど、あなた金持ちなのね。

あら：毎週通っていたの？今日までいくら使用したか当ててあげる。
ひよっとして：百二十万ぐらいかしら？ね、あなた横領してるでしょ。



あらら：あなた悪者なんだ。それじゃ優しくできないね。どうしようか。
私の蒸らして蒸らして熟成させたベトベトの足裏の匂いを嗅がせてあげる♡

あっ……えっ……と……あの……

お前：臭いのか汚いのは苦手よね。お前が悶え苦しむ様子を観察することにするわ。
さっき：お前のことを相談したって言ったでしょ？それで全てバレちゃったんだよ。

お前、どうせ返済できないでしょう？でもクビにしたら面白くないし。
だから：私達三人でお前の身柄を奴隷として購入することにしたの。

良かったわね♥カレンの専属奴隷になりたかったんでしょ？それが三人の奴隷だもんね。こんな贅沢なことないよ。でもまずは…お仕置きからしないといけないようね♥

……え……ちよっと……
ああ……でも……うーん……

お前は先週言っていたよね。私の奴隷になるなら、どんな厳しいことでも耐えるって。NGプレイだらけのお前にそんなことできないと思ったけど…テストしてやるよ♥

それじゃ…決まりね。すぐに返済できるなら待ってあげてもいいけど…お前としては奴隷に堕ちるのが一番なんだろう？それじゃ始めようか。

A woman with dark hair in a ponytail, wearing a shiny blue latex outfit with a choker and arm bands, is kneeling on a light-colored floor. She is leaning forward, with her hands touching the feet of another person whose legs are visible in the foreground. The background shows a window with horizontal blinds and a red cushioned chair.

捕まえた。くすぐられるの苦手なんだってね。今から足裏を失神するまで：
ずーっとコシヨコシヨしちやお♥絶対に途中でやめてあげないよ：

ほら…いくよ。まずは少しずつ…
指の腹で…すいーっと…♡♡

え…いや!
うづる!!



あら…敏感ね♥こんなんじや…
もっとやりたくなっちやう♥♥

ああー!!!
やめて!!!

コキコキ

ほら…うるさい口は足で塞ごうね…よつと♡あはは…小さい顔♡
ほらほらクンクンしなさい♡足裏ペロペロしてもいいよ…汚れているけどねえ…

くね…



べたついた足で踏まれるのはそんなに嫌なの？御主人様の足なんだから…喜ばないと。
でも…匂い責めもNGプレイなんですってね♥いったい何ならいいのかしら…

ちよつと：もうギブアップなの？手を下げなさい。
どこかに縛り付けてお仕置きしないとダメかしら？

コイツ、自分が直接的に気持ちよくなるプレイしかダメなのよ。アナル責めとか：乳首責めとかね：だから今日はそういうのは一切なし。頑張れたら考えてやるよ。

もう…さだめ！



え??? そんなので専属奴隷志願したの:笑っちやうわ♥
本来は私達が楽しくなるお手伝いをするのが役目でしょう?

普通はそうよ。でもコイツは金に任せて気持ちよくなることしか考えてなくてね。
だから客として来てる間は:ね、アレだけど、これからは違うから:ていうか:



いつも言っているでしょ！
手はここ！顔の横！

ぎゅっ

こっちの手も顔の横でしょ！
なんでそんなこともわからないの？

ぐっ...

一から鍛え直して上げたほうがいいわね……ダメな子にはお仕置きよ。
ほら……臭い足の下で窒息しなさい♥足をくすぐられて酸欠も近いでしょ。

このまま三分ほどで堕ちるんじゃないかしら。
息苦しいプレイも普段はNGだもんねえ……

窒息もダメなんだ……これは調教のしがいがあるわ……お尻もムレムレだし……
たくさん虐めてあげられそう♥ああ……楽しみが増えてきたわ♥♥

うふふ♥震えてる震えてる♥
もうダメかな？でもまだやめないよ♥



あらあら…こんな苦しみ方をするのね…
これは面白い♥もつと先が見たいわ♥



今日はたくさん準備してきたから………
あらゆるNGをなくせるといいわねえ……



あは♥面白い顔♥いいねえ…
このまま続けてもいいけど…

あ…あ…

そうね…ちよつと場所を変えましょ。
奥の調教椅子に移動しましょね♥

ふふ♥楽しみだねえ…
どうなっっちゃうのかしらね…

あ…あ…

次はお前が好きな可能性がある…
あの責めをしてみようか…ふふふ♥

意識が朦朧とはしていたが、この部屋から脱出するぐらいの力はあった。しかし、弱みを握られてしまった俺は、それを実行できずにいた。

女性達に引きずられ、部屋の奥にあるソファのようなモノの上へと誘われる。再び仰向けで寝かされる。本来ならば興奮するところだろう……しかし……

眼に映る三人は見たこともないような不気味な微笑みをしていた。Mであるはずの俺は勃起することもなく、ただ恐怖に震えていた。

これで…準備はバツチリのようにね。
…震えているね。怖いのか？嬉しいのか？

両方だよな？私にはわかるよ。
逃げ出さないのがその証拠。

…どうしたら…許される…？
…どうしたら…逃げ出せる…？

うーん…どうだか。自分がやらかした罪の重さに耐えられないだけかもよ。
逃げ出したらどうなるか…自分が一番わかっているでしょうからね。



なんで…勃起していないのかな？いつもならギンギンでしょ。
刺激が足りないのかな？それじゃ…弄ってあげようか。

確かに変だねえ…よし…私も手伝うよ。
動けないように私が重しになるわ♡

よし…じゃ私も手伝おうか。
空いているのは…顔だけか。

ううっ！重たい！苦しい！！！！
胸が…潰れて…呼吸が……………



ねえアサヒ。立っているの疲れてきちゃった。座っていいよね？その小さい顔の上に。
ふふ♥ずーっとお前の顔を潰す妄想をしていたんだあゝ…くくくく♥

…呼吸が…しづらい…痛い…
重たい…は…早くどいて…

うーん…失礼ねえ…死んじやうってどういうことよ。私はそんなに重くないよ。
…そうだ。…死んじやうってことがどんなことか…教えてあげる必要がありそうね。

…えっ…やめ…やめてください！
…そんな…死んでしまいます！

…はいはい。お前の意見が通るわけないでしょ。……全体重をかけて潰してやる♥
……鼻の骨が折れたり…顔の形が変わってしまったら……ごめんなさいね♥ふふふ♥

!!!!いや!誤解です!!!!!!
そんな意味で言ったわけじゃ…!!

よいしょ……つと♡
あは♡生暖かい椅子ね……

今回はあくまでも……カレンさんのアシストだから……お前が暴れすぎない程度にね……
でも……生意気なこと言ってたし……全体重をかけて潰してやるよ♡どう？私の重さは。

グ……!!

ほら：：どうだい？鼻からは全く呼吸ができないでしょ。
この高級エナメル生地は我が社の新作：：お前も知っているだろ？



肌にピッタリまとわりつくから：：口を閉じたらそのまま窒息死しちゃうぞ。
ほら：：口を大きくあけてごらん。別に今は呼吸管理するつもりもないし：

…そうそう…それでいい。このまま万力のように頭を押し潰してもよかったけど…いきなりそれじゃ面白くないからね…その調教はこのあとミオさんがやるよ。

はっ…はっ…はっ…はあ…
…痛い…苦しい…死んじゃう…


…でも痛いだろ？こんなに辛くても「死んじゃう」ことはないから安心しな。本当に死にたくなったら…いくらでも潰してやるからな。覚悟しておけよ…

ところで：お前の借金の話でもしようか。すぐに返済できない経済状況なのは把握済。だから三人でそのお金を肩代わりするかわりに、お前は私達の奴隷になるの。

え……っど………???


……ど………どういう………ことなの………

……だから、お前は会社から既に除名処分しておいたわ。楽でいいでしょう？
……でも無能な奴隷は必要ないから：今からテストをしてあげるってことよ。



三人でお前のことをテストするから、うまく行けば誰かの専属奴隷になれるってことね。でも：テストに受かることができなかつたら：残念ながら処分という扱いになるわ。

三人の誰からも必要とされないような奴隷は：奴隷未満として会社が買い取るの。ちなみに：お前の先輩だった男は、半年前に処分されてしまったんだよ。ふふ♥



：嘘だと思っっているでしょ？残念ながら本当なの。お前も処分されたくないでしょう？
それなら死ぬ気で頑張りなさい。お前はお前の先輩と違ってドマソなんだろう♡

それなら充分に適正があるじゃないの。専属奴隷を自ら志願するぐらいだものね。
私も期待しているんだ。私の奴隷になったら毎日社長室でいたぶってあげるわ。



さてと…それじゃ…お前の一番大切なところに…強い刺激を与えようね。
好きなプレイは…足コキ…だったよね？でも…それはご褒美になっちゃうねえ…

うーん…それなら金潰しがいいんじゃない？
ほら…足を開いて。準備なさい。



金潰しいいね。それにしましょ♡金蹴りはNGって聞いてたから楽しみだわ♡
私の奴隷になるなら…毎日蹴って潰してやるから…声を聞かせてちょうだいね。

…コイツには無理そうだけど…うーん…
でも…ま…一度テストしてみましようか。



ふふ♥…嫌がるお前のここを…ずっと踏み潰したいと思っていたの。
さあ…はじめましようか。もし潰れてしまっても…嬉しいでしょう？

…面白いくらいに…震えているけど…大丈夫？
早くやってほしいのかな？焦らなくていいよ♥

よいしょ…と…ふふふ♥…
本当に凄い震えているね♥
とりあえず…初めてでしようから…一回だけ踏んでみるね。

ほらほら…ついに踏み潰してくれよ…
あんた男の子でしょう！覚悟を決めなさい♥

カウントダウンしようか…期待していると申し訳ないから…
十秒にしよう。十…九…八…七…
♡

ほらほら…あなたの好きな女王様の足が落ちてくるよ。

三…二…一…
♡

えい！



さてと……今の気分はどうかしら？痛い？苦しい？それとも……もっとやってほしい？
テストを受けて立派な奴隷になりたい？ほらほら……私に教えてごらん♡

……痛い……社長……もうダメです……帰らせてください……
……お金は……なんとかかします……今日のところは……

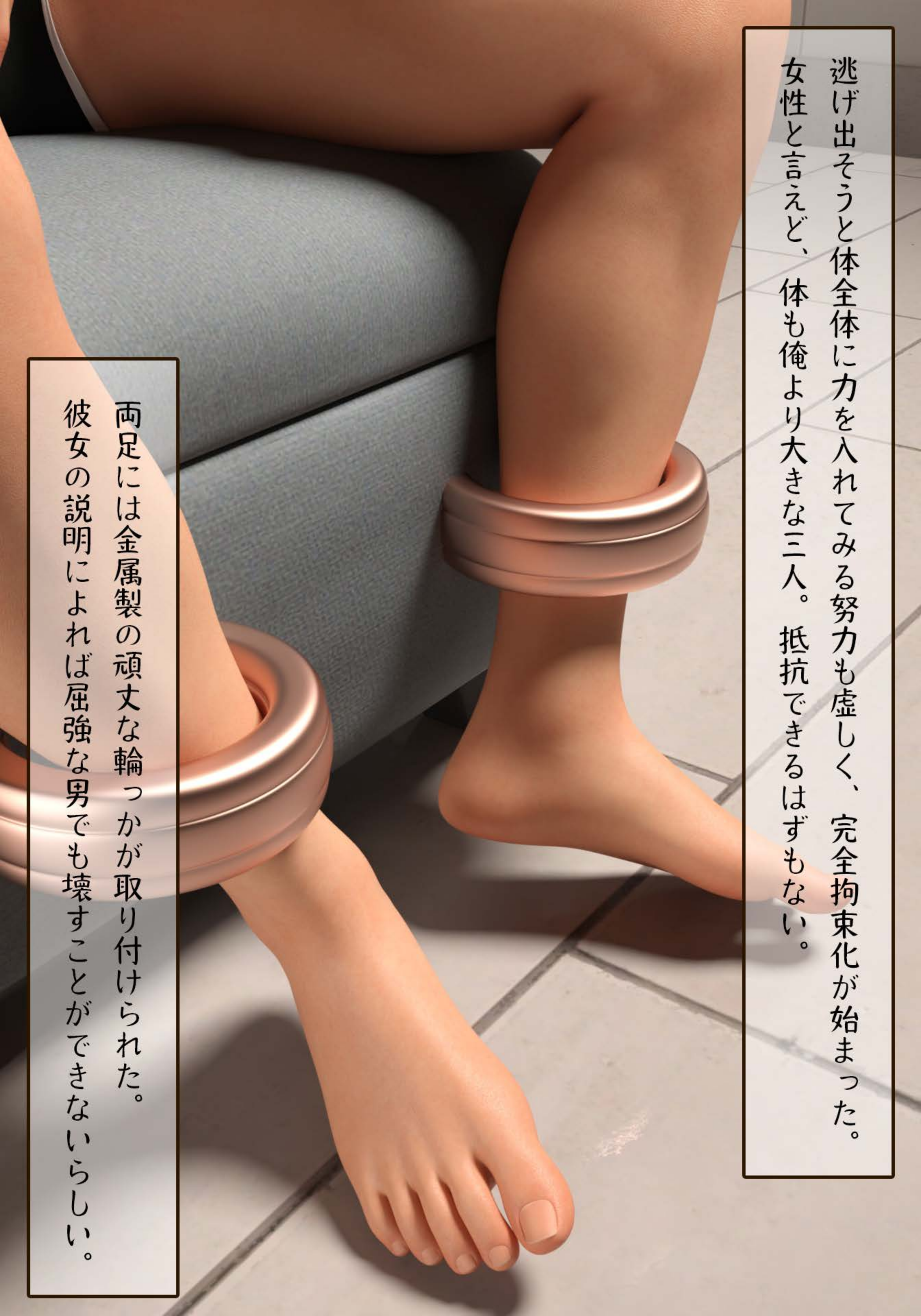


はい。

ふん：失格よ。「メイ様、ミオ様、カレン様：」とご挨拶できていれば及第点だったのに。
……それじゃ……個人テストを受けてもらおうか。カレンさん、準備よろしくね。


……え：そんな：お願いします。
どうか：助けてください……





逃げ出そうと体全体に力を入れてみる努力も虚しく、完全拘束化が始まった。
女性と言えど、体も俺より大きな三人。抵抗できるはずもない。

両足には金属製の頑丈な輪っかが取り付けられた。
彼女の説明によれば屈強な男でも壊すことができないらしい。



腕にも太い拘束用のリング、そして首には極太のリングを取り付けられた。
これから始まるであろう地獄を想像し、動かせない事実を確認し呆然とする。

彼女達に何を伝えたら、より良い未来になるだろうか。
あらゆる言葉を模索したものの答えは見つからない。

ふふふ♥いい姿になったじゃないの。そういえば拘束プレイは好きだったよね？前に言っていたもんね。「カレン様のおモチャになりたい！」ってね。

あらそうだったの。夢が叶ったじゃないの。……さて……テストの内容を教えるぞ。まずはミオさんが、そのあとカレンさん。そして私。誰かのお眼鏡に叶うといいね。

……えっ……あっ……あの……
……た……たすけて……

ふふ♥私が一番目よ。その小さなお顔を存分に潰してあげるからな。臭いのは苦手なんだっけ？私のお尻は臭いぞ♥うふふふ♥



臭いの大嫌いだよ。こいつついたらM男のクセに聖水も黄金もダメなのよ。
だから私のテストは飲尿にするつもり。いっぱい濃いのを出してあげる♡

それなら私は食糞でいいよね？社長室に人間便器が欲しかったんだ。
私のくっさるウンチ、食べてくれるよね？…可愛い専属奴隷クン♡

…飲尿…！…食糞…！…
いやだ！…絶対に無理だ…

その恐怖に震える顔…最高ね♡…ああ…早くシたい…潰したい♡
汗と愛液と涙でお化粧してあげるわ♡…早くテストさせて…♡



それじゃ：私はテストの準備してくるから：
たっぷり可愛がってもらいなさいね：：：：：
♥

：：そんな：：！ちょっと待って！
お願いします！ここから出して：

うんうん：誰かしらのテストに合格できたら…
そこから出してあげるからね♡頑張っ
てね♡

…ああ…違います…今すぐに…
ここから…出して…お願い…

A woman with long black hair, wearing a red lace halter top and a matching red lace arm warmer, is shown from the waist up. She is looking towards the camera with a slight smile. The background is a grey brick wall. A pink speech bubble is positioned on the right side of the image, containing Japanese text.

あら…そんなに私の奴隷になるのは嫌かしら？良いんだよ本当に嫌ならやめても。でも…そしたら処分が確定しちゃうよ。地獄より苦しい場所に行きたいの？

A woman with long black hair, wearing a red lace halter top and a matching red lace arm warmer, is shown from the waist up. She is looking towards the camera with a slight smile. The background is a grey brick wall. A pink speech bubble is positioned on the right side of the image, containing Japanese text.

事実として伝えておくけど、たぶん私のテストが一番簡単よ。
私のお尻に奉仕するだけだからね。奉仕プレイもお嫌いかしら？



ほら…ここが今回お前が奉仕する場所だよ。
私の汗で蒸れたお尻の匂いを嗅がせてあげるわ。

…奉仕は嫌じゃないですが……
臭いのはちよっと…嫌です……

A woman with long black hair is lying on her back on a white surface. She is wearing a red, lace-up corset with a matching red garter belt. Her right hand is resting on her bare, slightly glistening belly. Her eyes are closed, and she has a serene expression. The background is dark and out of focus.

そんな贅沢を言ってはダメよ。ほーら匂ってきたでしょう？
とっっても臭くなってるはずだから…たっぷり堪能しなさい。

…おっ…おえっ…おほっ…
…く…くさい…くさいです！

A woman with long black hair is lying on her back on a white surface. She is wearing a red lace-up corset and a matching red long-sleeved glove with lace detailing. Her right hand is resting on her bare, oiled midriff. Her eyes are closed, and she has a serene expression. The background is dark and out of focus.

臭いでしょ♥よかった♥…んふ…もう我慢…できない…シちゃお…
ちよっと早いけど…私のおまんこの中にお前の鼻を招待してあげる♥

…えっ?…しょ…招待?…
えっと…それってどういう…

こういうことよ♥お汁でねとねとになつてる：おまんこに鼻を埋めてあげる♥
どんどん溢れてくるから：鼻から愛液をいっぱい飲みなさい♥ほら：あはは♥

ぬちだ

うん



抵抗するのも面白いから：それは勝手にすれば良いけど：死にたいの？
お尻で潰されて藍液で溺れ死ぬなんて嫌でしょう？：ほら：お飲みなさい♥



そうそう：残念なお知らせがあつてえ…
お前、まだ息ができているでしょ？……

いんま

それは私が尻肉を左右に引っぱってあるからなんだけど……
この手を緩めるとどうなると思う？一回やってみよっか。

尻肉

ほら♥お口も尻肉で埋まっちゃったね♥苦しいでしょう？
あはは♥ずっとこのままだとホントに窒息しちゃうねえ♥

Wwww!

あは♥おもしろーい♥どれくらい耐えられるか試してみよっか♥
ほらほら。いくよ。……いーち……にーい……さーん……

Wwww!

苦しいでしょう？でも誰も助けになんかこないよ♥残念だったねえ…
お前はただただ悶え苦しむの：私を楽しませるだけの存在なんだから。



あは♡かわいいそう♡♡…そうだ！一つ約束してくれたら息をさせてあげる。
それは…私の尻穴を舌で奉仕するっていうことなんだけど……できる？



A woman with long black hair, wearing a red lace bodice, red gloves, and brown stockings, is sitting on a blue sofa. She is looking towards the camera with a slight smile. The background is a grey brick wall. A speech bubble is on the left side of the image.

ね、できる？……ああ……今は喋れないよね。舌も出せないだろうし……
……じゃこうしようか♥奉仕できるようになったら……すぐに始めなさい。

もし：すぐに始めなかったら：今度は全体重でお顔を塞ぐわ。
次に私がお尻を持ち上げるのは一時間後かもしれないよ。ふふ♡





どちらを選択するか決まった？
窒息死か、舌奉仕か。それじゃいくよ。



はい♡
どうする？


あん♡そう：いい子ね♡
そんなに舐めたかったんだ♡

...ん...
♪



んふ♥お尻の穴は美味しい？ちよつとでも舌の動きを止めたら：
どうなるかわかるわね？二人が戻ってくるまで：ずっと奉仕しな♥

370



ふふ♥必死な舐めっぷりね。とても良いわ♥
そうだ：頑張ってるから：：ご褒美をあげないとね。

そのまま舐め続けなさい。
お口の中に出してあげるわ。

んちちちー

んちちちー

よいしょ♡
もっと押し付けて…

ちゅわ…

んっいっちゅわ…

ハクシ

はあ？せっかく：最高に熟成されたご褒美を出してあげたのに：やめてですって？
好きになろうっていう努力はしないわけね。わかった。それじゃ：失格よ。

だのげでさ

それと：罰も与えないといけないね。オナラが苦手なら：オナラで罰を与えるわ。
ご褒美のためにいっぱい残してあるから：たくさん出してあげる♡



体験版を最後までお読み頂きありがとうございました。

製品版では以下のような責めが続きます。

お仕置き口内放屁,聖水飲尿テスト,口内排便テスト

お仕置き黄金責め…などなど

残り124ページ…どうぞお楽しみください。